

(3) 情報教育研究会（ICT管理）端末管理研究チーム

会 長 今城 季紹（中村南小）
副会長 濱口 明大（利岡小）
事務局 酒井健太郎（中村南小）

1. 研究主題

「1人1台端末を活用した授業実践と統合型校務支援システムの活用研究」

2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会 場	備 考
令和3年 5月6日(木)	四万十市教育研究会 組織総会 【内容】役員選出、研究主題設定、年間計画策定	中村南小学校	9名参加
7月27日(火)	四万十市教育研究会 夏季研修会 【内容】GIGAスクール構想及び1人1台端末の 活用・管理等のあり方に関する研修 講師 学校教育課 戸田学校教育係長・尾崎主事 幡多エントランスセンター職員3名	中村南小学校	8名参加

3. 今年度の取組（夏季研修会より）

(1) 講 話

～「学校の1人1台端末利活用等に関する担当者会議(第1回)」のアーカイブをもとに～

- ① 新学習指導要領とGIGAスクール構想の関係
- ② GIGAスクール構想による1人1台情報端末を活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現
- ③ GIGA StuDx 推進チームの今後の取組予定

の3点を柱として、アーカイブ視聴及び講師による講話をもとに本年度より四万十市立小・中学校に整備されたタブレット端末・無線LAN設備等を活用した、情報教育の推進、充実に向けて各校でやるべきこと等について理解を深めた。

(2) 1人1台端末の管理・使用等に係る質疑応答

タブレット端末の保管・管理のあり方やオンライン授業への条件整備、管理コンソールの権限などについて管理職や情報教育担当者の視点からの質問・要望等について、市教委及び委託業者である幡多エントランスセンターの職員の皆さんからご説明・ご回答をいただいた。



4. 今年度の成果と課題

総会を除くと、実質的に活動（一堂に会して研修）する機会は本当に限られており、継続的かつ深く掘り下げた研究は難しい。1人1台端末導入元年度に、行政と学校現場の間でハード、ソフト両面に係る協議ができたことの意義は小さくはないが、研究の域まで達したとは言い難い。